

報道機関各位

日本赤十字社埼玉県支部

(埼玉県政記者クラブ・さいたま市政記者クラブ 同時発表)

令和6年5月1日

## 5月は赤十字運動月間

～これからも、かけがえのない日常を支えます～

日本赤十字社埼玉県支部（支部長：大野元裕埼玉県知事）は、赤十字にゆかりのある5月を「赤十字運動月間」と位置づけて、活動へのご理解とご協力を呼びかけます。

今年のテーマは、「赤十字は、動いてる！あなたと想いをひとつにして。」。  
昨年に続き、赤十字のアンバサダー 上白石萌音さんが活動を伝えていきます。

赤十字は、西南戦争における負傷者救護で初めて活動して以来、国内外における災害救護をはじめ、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。今年1月1日の「令和6年能登半島地震」でも、発災直後から総力をあげて被災者の救護活動にあたりました。

これからも「いのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、かけがえのない日常を支える活動を進めていきます。



山間部の避難所に向かう小川赤十字病院救護班  
(令和6年能登半島地震/石川県珠洲市)

■ **運動月間期間** 令和6年5月1日～5月31日

■ **運動月間中の活動**

### 街頭キャンペーン 取材可能

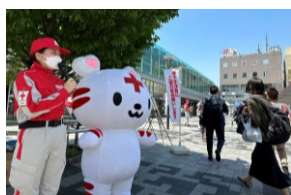
救護服を着用した赤十字職員が、赤十字活動への理解と協力を呼びかけます。

**日時**

5月10日(金)  
11:45～13:00

**場所**

JR東日本 浦和駅東口



昨年の様子

### デジタルサイネージ・ポスター

- 大宮駅西口アルシェビル 大型デジタルサイネージ
- 浦和駅 ポスター掲示
- 県内各地の公共施設 ポスター掲示



ポスター

### ■取材について■

ご取材いただける場合は、以下の連絡先にご連絡ください。電話等による取材も可能です。その他ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

### イベント

各地で開催されるイベントに出展し、幅広く活動をPRします。

(5月の主なイベント)

5/6 キッズわくわくワーク  
場所：大宮北ハウジングステージ

5/12 キッズわくわくワーク  
場所：川越ハウジングステージ

5/25.26 レイクタウン防災フェス  
場所：越谷レイクタウン



昨年の様子

### 【連絡・問合せ先】

日本赤十字社埼玉県支部 若佐

TEL (携帯) : 090-7255-1766

E-mail : koho@saitama.jrc.or.jp TEL : 048-789-7117 FAX : 048-834-1520

## ■ 赤十字運動月間について

赤十字の活動には、皆さまからのご支援が不可欠です。

5月1日は日本赤十字社の前身である「博愛社」の創設日。また、5月8日は赤十字の創始者であるアンリー・デュナンの誕生日で「世界赤十字デー」に制定されています。

このように、赤十字にゆかりのある5月を「赤十字運動月間」と位置づけ、当支部でも日頃の活動を報告するとともに、活動へのご理解とご協力を呼びかけています。



特設サイトQR



ショートムービーQR

## ■ 赤十字社について

赤十字社は、アンリー・デュナン（スイス人：第1回ノーベル平和賞受賞者）が提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的として活動しています。

世界191の国と地域に広がるネットワークで、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動をしており、日本赤十字社もその中の一社です。



### 【アンリー・デュナン】

- 1828年 5月8日 スイスにて生誕
- 1859年 イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノにおいて4万人にのぼる死傷者の悲惨な有り様を目撃。村人たちと協力し、負傷者を教会に収容するなど懸命の救護にあたる
- 1863年 五人委員会の結成、赤十字規約の成立
- 1867年 第一回赤十字国際会議
- 1875年 「五人委員会」から「赤十字国際委員会」に改称
- 1901年 世界初のノーベル平和賞受賞
- 1910年 死去

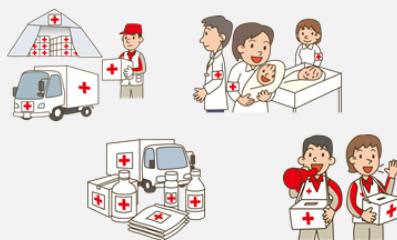
## ■ 赤十字の災害救護活動

災害時に直ちに救護班を派遣し、医療救護活動を行います。

いざという時に備え、日頃から訓練や研修を通じて救護員の育成に努めているほか、県内各地に救援物資や救護資機材を配備しています。

### 日本赤十字社の救護業務

- ① 医療救護
- ② こころのケア
- ③ 救援物資の備蓄及び配分
- ④ 血液製剤の供給
- ⑤ 義援金の受付及び配分
- ⑥ その他応急対応に必要な業務



### 上記の救護業務に関連する業務

- ① 復旧・復興に関する業務
- ② 防災・減災に関する業務

### 【常備救護班】

県内3赤十字病院 10班  
※全国に487班

### 【令和6年能登半島地震への活動】

発災直後から活動を開始。  
県内から医師、看護師、薬剤師等  
129人を派遣

## 取材連絡票

FAX : 048-834-1520

取材案件名	5月10日（金）赤十字運動月間呼び掛け
御社名	
部署名	
担当者名	
連絡先 ※今後当社から取材関連の ご連絡をさせていただきます	TEL : e-mail :
媒体名	
取材目的・ご希望	
放送・発行予定日	<input type="checkbox"/> 令和      年      月      日 <input type="checkbox"/> 未定
スタッフ数・機材	人 ( <input type="checkbox"/> カメラ      ・ <input type="checkbox"/> スチール )
放送・発行内容の転載可 不可	<input type="checkbox"/> 可      ・ <input type="checkbox"/> 不可      ・ <input type="checkbox"/> 応相談